

## 2023.1.15. 聖書預言・アップデート

間で双方を煽り、弄ぶ者

JD ファラグ牧師

主よ。ありがとうございます。ありがとう、ありがとう、ありがとうございます、主よ。あなたが私たちに提供下さったこの場所で集えることに感謝します。あなたが私たちを保ち、守ってくださっています。主よ、私たちはここに来ることができ、あなたの御言葉を聞けることを感謝します。日曜日は、一週間を振り返りながら時に反省する日でもあります。主よ、この朝、そういう思いを静め、あなたに直接集中させてください。そうすれば、今朝あなたが、私たちにご用意下さっている事を見逃しません。この時間を、JD 牧師が話す御言葉を祝福してください。主よ、今朝彼があなたの御言葉を届けます。イエスの力強い御名によって祈ります。アーメン。アーメン、アーメン。おはようございます。ようこそ。ご着席ください。オンラインでご覧の方も歓迎します。ご覧下さり大変嬉しいです。これは日曜日の第一礼拝です。日曜日の朝は、2つの礼拝があり、第一礼拝は、毎週「聖書預言・アップデート」もう長年しています。第二礼拝は説教で、神の御言葉を節ごとに学びます。現在「第二ペテロの手紙」です。先週、1章を学び終えました。今日は、2章からスタートします。どうやって私たちは、「偽教師」を警戒できるかを見ていきます。そうすることで、彼らに捕らわれないようにします。つまり、様々な意味で。皆さん、メモしておくとも良いかもしれません。ハワイ時間 11 時 15 分からです。このまま第二礼拝にも残られる方は、どういうことですか、なんとお可哀そうに(笑)お仕置きに飢えてらっしゃるんですね。いやいや、もちろん大歓迎、是非お勧めします。ユーチューブやフェイスブックでご覧の方、JDFarag.org に直接行かれ、中断なし、検閲不可の今日の「聖書預言・アップデート」を丸ごとご覧ください。

それでは、始めましょう。主よ、私たちに聖霊が必要です。カポノが祈った通り、私たちの心を静め、注意を引こうとする雑音(声)から私たちの思考をお守りください。私たちが聞きたい声は、唯一聖霊のあの静かな小さな御声です。主よ、ありがとうございます。あなたに全集中したいです。イエスの御名によって。アーメン。

それでは、私が借用したい慣用句は、聖書預言に関する通り、「漁夫の利を占める」です。

これは、この終わりの時に敵が、対立する二者を作り出し、操作し、その両者が互いを滅ぼし、貪り合うことに大成功を取めているからです。おそらくこの定義は、説明や描写とともに、特に聖書預言の文脈で、この慣用句をよりよく理解するのに役立ちます。間で両側を弄ぶ事が策略です。対立する2つの側を操作してコントロールし、互いに議論や争いをさせることで、加害者の利益にする策略です。別の方法で説明すると、間で両者を弄ぶ者は、優位に立つため、あるいは自分が作り出した危機と対立からできる限り利益を得ようと、対立する両者を支持または支持しているふりをします。ちょっと聞き覚えありませんか？(会衆：はい！) よろしい！

描写すると、政治家は、両者の間で双方を弄び対立する政党や利害関係者を互いに対立させることで、政治的な意図や邪悪な策略を進めます。敢えて言えば、こんにち私たちが目にしているのは、悪魔が、自分の邪悪な預言された終わりを進めるため、両者を敵対させ弄ぶ策略です。使徒パウロが、コリントの教会に書いた手紙を考えます。

—II コリント 2:11—

**私たちはサタンの策略を知らないわけではありません。(無知であってははいけません)**

私は欽定訳の訳し方が好きです。「悪魔の策略・謀略」欽定訳では唸り声に聞こえます。謀略・策略・戦

術・手段。これがそれです。大物です。その理由は、悪魔は、疑惑、不和、欺瞞、分裂、そして最終的には人類の滅亡をもたらすための自分の時間が短いと知っています。すべて、D の文字から始まる単語です。(Doubt/疑惑、Discord/不和、Deception/欺瞞、Division/分裂)

もっと D の文字単語を追加したいなら、構いませんよ。その全てです。しかし、これには大きく分けて 3 つの領域があり、今日はそれに焦点を当てたいと思います。3 つの順番は、政治的、経済的、そしてもちろん医学的に。これを聖書預言にどう適用するかという質問に対し、これは、聖書に描かれている預言的な絵を表しているとシンプルに言うておきます。説明します。聖書には、終わりの時に世が、そしてもっと重要なことですが、教会がどのようになるかを記述した箇所や預言が繰り返し記されています。前提として、二重視点ではありません。この預言の描写で分かるのは、生ぬるく妥協し、揺らぐ信仰、そして、二心の疑いです。この全てが聖書に預言されています。「ヤコブの手紙 1 章」5 節から、

#### ーヤコブ 1:5ー

あなたがたのうち、知恵に欠けている人がいるなら、その人は、だれにでも惜しみなく、とがめることなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば与えられます。

#### ーヤコブ 1:6ー

ただし、少しも疑わずに、信じて求めなさい。(理由は) 疑う人は、風に吹かれて揺れ動く、海の大波(行ったり来たり) のようです。

#### ーヤコブ 1:7ー

その人は、主から何かをいただけたらと思っはなりません。

#### ーヤコブ 1:8ー

そういう人は二心を抱く者で、歩む道すべてにおいて心が定まっていなからです。

ここでヤコブが語っている事は、二心を抱く者が、どうか聞いてくださいね。一方に信仰、もう一方に疑いと不信仰という両者の間の立場に自分を位置づけ、その結果、ある人は、どのように混乱や葛藤を抱えたかにより、疑心暗鬼に陥った曖昧な状態に追いやられるでしょう。彼らは混乱し、葛藤し、地上に一心、天国に二心で、両方に最高のものを追い求めるからです。よろしければ、まず私たちの許可方法から始めます。そう、私たちは、敵にこれをするのを許可しています。敵がうまく両者を政治的に翻弄するのを許してしまっています。「第一列王記 18 章」に興味深い記述があります。二つの対立する意見の間で揺れ動くという事柄を物語っています。もちろん、エリヤの話です。エリヤが大好きです。彼に会うのが待ちきれませんよ。皆さんが、彼に会うなら、並んで待たないといけませんよ。私が列の先頭ですから。そう、この男は、素晴らしい人物で、神に力強く用いられています。これは、エリヤが、バアルと神の間で二心に揺れ動き、翻弄される者たちに勝負を挑んだ記述です。「第一列王記 18 章 21 節」

#### ーI 列王記 18:21ー

エリヤは皆の前に進み出て言った。「おまえたちは、いつまで、どっちつかずによろめいているのか。もし主が神であれば、主に従い、もしバアルが神であれば、バアルに従え。」しかし、民は一言も彼に答えなかった。

彼らは何と言うのでしょうか。試合開始。なぜなら、それが次の展開だから。ご存知、バアルと神の試合の記録です。ネタバレです。まあ、とにかく皆さんは、どうなるかご存知でしょうね。ここで、waver/揺れ動くという単語の意味に注目していただきたいと思います。翻訳によっては、ぐらつく、ためらう、決定できないと表記しているものもありますね。これはエリヤが使っている単語で、旧約聖書原語のヘブ

ル語での意味を解説したいと思います。片足で立ち、もう片方の足に体重を移動させながら飛び回り、踊るイメージで使われています。エリヤが尋ねるのが、「おまえたちは、いつまで、どっちつかずに踊っているのか。または言うなれば、どっちつかずに、生ぬるい、二心で、言い争っているのか。」これがどう政治的に預言的に当てはまるのか尋ねる人には、謙虚に提案させていただきます。悲しい事に、これは、現在の世界の政治的言説を非常に正確に描写しています。私がそう行きついたのは、クリスチャンは、政治の領域で操られ、分裂しています。このような状況は、かつて見たことがなく、今後見ることはないでしょう。それは、両者の間で行ったり来たりする事で証明されます。何が起きているか気づいていますか？ これによって、教会が、敵の思う壺です。どうしてですか？ ええ、敵は、私たち（教会）に敵のために敵の代わりに、汚い仕事をさせているのですから。どうしてですか？ 私たちが敵のために何をしているのでしょうか？ お～私たちは、混乱し、気が散り、分裂し、滅ぼしています。「第一コリント 14 章 33 節」聖霊によって、使徒パウロが語ります。

#### ーI コリント 14 : 33ー

**神は混乱の神ではなく、平和の神なのです。聖徒たちのすべての教会で行われているように、**

「ヨハネの福音書 10 章 10 節」イエスが仰います。

#### ーヨハネ 10 : 10ー

**盗人が来るのは、盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするためにほかなりません。わたしが来たのは、羊たちがいのちを得るため、それも豊かに得るためです。**

「マルコの福音書 3 章 24 節から 26 節」因みに、サタンはこれらの聖句を知っていますよ。サタンは、これを弄び私たちに敵対する方法を知っています。彼は、私たちよりもずっと、聖書聖句を知っています。理に適っていると思いませんか？ 私は怒っていません。叫ぶのを止めます。(笑)こんな言い方にしましょ。理に適ってませんか？ もし敵がこれを知っているなら、知っていますが、これを使うのでは？ なぜなら、これが鍵だからです。イエスが仰ったことを聞いてください。

#### ーマルコ 3 : 24ー

**もし国が内部で分裂したら、その国は立ち行きません。**

#### ーマルコ 3 : 25ー

**もし家が内部で分裂したら、その家は立ち行きません。**

#### ーマルコ 3 : 26ー

**もし、サタンが自らに敵対して立ち、分裂したら、立ち行かずに滅んでしまいます。**

これが私の考える事です。サタンは、盗み、殺し、滅ぼす事が、できるのを知っています。因みに、この順番です。彼は、私たちが分断させられれば、私たちが滅ぼせ、任務完了です。だから、彼は不和の種をまき、分裂をもたらす必要があるのです。でも、サタンには問題があります。彼にはたくさん問題がありますが、この文脈での問題、地獄の門は、イエスが、ピリポ・カイサリアでペテロに仰ったことをマタイが記録しています。地獄（よみ）の門は、教会に打ち勝つことは出来ません。(マタイ 16 : 18 参照) サタンはこの聖句も嫌というほどよく知っています。彼は、外から滅ぼせないことを知っています。では、どうやって滅ぼすのか？ お～内部からです。内部からです。内部から分裂させます。そうすると、時間の問題です。「ガラテア 5 章 14 節 15 節」が本当に、そのまま言います。私は好きじゃありません。牧師が、神の御言葉のある箇所が好きではないと言うのは、たぶん牧師的ではないのかもしれない。でも好きじゃないんです。その意味合いから。これを聞いてください。

ーガラテア 5:14ー

律法全体は、「あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい」という一つのことばで全うされるのです。それからパウロはこう言います。

ーガラテア 5:15ー

気をつけなさい。互いに、かみつき合ったり、食い合ったりしているなら、互いの間で滅ぼされてしまいます。

これです!!! 正にこれが起こっています。サタンは、リクライニングチェアに座っているだけで、ええ、サタンは、リクライニングチェアがあります。ポップコーンを食べながら、ええ、彼はどうやらポップコーンが好きらしいです。ショーを見ます。私たちが互いに滅ぼし合い、むさぼり合い、分裂するのを眺めています。彼は真ん中で双方を弄んでいるからです。それが機能しています。特に政治的領域で。OK。再度、叫ぶのを止めます。質問は、皆さん同意しますか？ この終わりの時、クリスチャンが互いに、特に政治的分野で滅ぼし合っている事を。なぜこのようなことが起こるかという、悪魔が政治的に両陣営を弄び、対立させようと策略しているからです。そうすると、私たちは、救われているかいないかではなく、人を共和党か民主党か、左派か右派か、保守かリベラルかで見ます。では、別の質問をせねばならないので、謙虚に尋ねます。どうか最後まで、私の心の声を聞いてください。2つのうち、より悪の少ない方に投票すると言う人がいても、まだ悪に投票していませんか？ もしそうなら、起こることは常に起こることで、私たち 対 彼らで互いに敵対するよう弄ばれるという、典型的事例です。私たちはどちらかを選ぶ。右派 対 左派。もう我慢できないんですよ。記事を見て、「左派は」とか書いてあれば止めます。もう読みません。彼ら 対 私たち。「彼らは敵だ。」いいえ、彼らは敵じゃありません！ 宣教対象ですよ。「彼らは悪魔のネズミだ」それを言うのは止めてください。どうやって、今何が起こったかわかるでしょ？ あなたがそんな風に彼らと呼んで、イエスを分かち合えませんかよ。なぜなら、そう、今、あなたは彼らに敵対し、反対側にいるからです。

ここで問題は、私たちは彼らと格闘するのではありません。私たちは、彼らと戦うのではありません。私たちは、血肉の人間、人間と闘うのではなく、霊的、超自然的な領域の闇の力、使徒パウロが「エペソ6章」で列挙するランクの違う4つの実体と闘うのです。成功という点で、サタンがしたこと最も偉大なことの1つは、言葉を間違いましたね。偉大なことじゃなく、悍ましい事。しかし、サタンが大きな成功を取めた1つが、私たちを捕らえ、互いに血肉で争わせる事。サタンに対してではなく。私たちの戦いは、サタン、暗闇の力、天上にいるもろもろの邪悪な霊的存在です。キーワードは、聞き逃さないください。「格闘」です。全く新しい次元の話です。特にレスリングをしたことのある人、全身の筋肉を使って戦います。大変疲労します。戦いだけではなく、格闘の試合です。そしてそれは、人間に対してではなく、暗闇の力に対してです。もしも、ではなく、その時、これが起こる時、今それが起こっています。悪魔はこれ以上ないほど幸せです。なぜなら敵は、終わりの日の教会を無力化し、腑抜けにするという目的を達成しました。ここで、敵が双方を操り、翻弄している2つ目の領域に繋がります。経済、言わば金融の領域です。政治の領域同様、金融の分野でも、私たちは踊らされています。しかし対極は、2つの世界、あるいは2人の主人です。これは、聖書全体で、最も深い意味のある箇所だと断言できます。「マタイの福音書6章」でイエスが仰います。24節、

ーマタイ 6:24ー

だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛することになるか、一方を重んじ

て他方を軽んじることになります。...

それからイエスは仰います。

...あなたがたは神と富とに仕えることは ”できません。”

どちらか一方です。両者に仕えようとしても、あなたにはできません。どちらか一方です。いえ、イエスはこうは仰いません。「すべきではありません。」「あなたはそうすべきではありません。」ではなく、「あなたには”出来ない”のです。」あなたは2人の主人に仕える事はできません。どちらか一方です。

イエスが仰る、説いておられるのは、2つの視野、2つの宝、2人の主人を持つ者という文脈です。

主人というのは、「神なのか、富なのか。」「この地上のことか、天のことか。」イエスは言われます。

「あなたの目が健やかなら全身が明るくなります。」つまり、目が良いか悪い、善か悪かの、どちらかです。宝が、地上にあるか、天にあるかのどちらかです。主人は、神なのか、富なのか、どちらかです。聖書預言で、政治と金融の共通項は、どうかこれに関して聞いてください。どちらも、私たちがこの世に投資し、この世に縛り付ける効果があります。再度、悪魔はこれ以上ないほど幸せです。私たちが二心だから。相反しているんです。敵は両者を弄びます。「マタイの福音書6章19節から21節」イエスが仰います。

—マタイ 6:19—

自分のために、地上に宝を蓄えるのはやめなさい。そこでは虫やさびで傷物になり、盗人が壁に穴を開けて盗みます。

—マタイ 6:20—

自分のために、天に宝を蓄えなさい。そこでは虫やさびで傷物になることはなく、盗人が壁に穴を開けて盗むこともありません。

(その理由は、)

—マタイ 6:21—

あなたの宝のあるところ、そこにあなたの心もあるのです。

あなたの心はどこにありますか？ あなたの心がどこにあるか言いましょう。あなたの宝があるところ、なぜなら、そこにあなたの心があるからです。皆さんが私に、クリスチャンが携挙について話したり、興奮しないおもな理由の1つは何だと思いか聞かれたら、これでしょう。その理由は、心が地上にあるからです。彼らの宝が地上にあるからです。ここに問題があります。サタンはこれを知っていて、私たちに敵対し、永遠の両方を弄ぶことで、これを利用します。私たちが地上への心、二心に保つために。サタンは、間にいて両方で遊んでいます。このことが3つ目に繋がります。敵は、間で両者を操り、翻弄してきました。医療において。「ヨハネの黙示録」には、イエスからの7つの教会宛の7つの手紙があります。文字通り、小アジアに実在した教会です。現代のトルコです。どれも近い距離にありました。これらの都市の遺跡を見学することができ、実際に現在も都市として残っているものもあります。ある種、郵便のルートです。イエスはヨハネに、この7つの教会宛の手紙を書かせ、そうすることで、終わりの時の教会の様子、預言的描写の代表とされました。ですから7つの手紙、今日、私がお話したいのは、最後の7つ目の教会ラオディキア「の」教会です。なぜそんな風に言うのか？ 理由は、他の6つの教会は、エペソの教会ではなく、エペソ「にある」教会、スミルナ「にある」教会、ペルガモン「にある」教会、ティアテラ「にある」教会、フィラデルフィア「にある」教会。

でもイエスは、この最後の教会になると、ラオディキア「にある」教会とは仰らず、ラオディキア「の」教会と仰います。覚えていますか？ この教会は、イエスが中に入って一緒に食事をしようと、扉を叩いておられる教会です。「ラオディキア」とは、実際、名前は性質を表します。

「ラオディキア」は、英語の2つの単語、「俗人」と「教区」または「規則を決定」つまり、ラオディキアの教会が主導権を握っていました。イエスではなく、彼らがすべての決定をしていました。イエスはそこにおられず、外です。ですから、この終わりの時の生ぬるいラオディキアに属すラオディキア「の」教会が、終わりの時の教会がどんな様子かの預言の描写です。

「ヨハネの黙示録3章」の14節から読みたいと思います。ヨハネが聖霊によって書いています。イエスは、この手紙を口述筆記で、彼らに向かってこう言われます。

#### 一黙示録 3：15-

わたしはあなたの行いを知っている。あなたは冷たくもなく、熱くもない。むしろ、冷たいか熱いかであってほしい。

#### 一黙示録 3：16-

そのように、あなたは生ぬるく、熱くも冷たくもないので、わたしは口からあなたを吐き出す。

#### 一黙示録 3：17-

あなたは、自分は富んでいる、豊かになった、足りないものは何もないと言っているが、実はみじめで、哀れで、貧しくて、盲目で、裸であることが分かっていない。

#### 一黙示録 3：18-

わたしはあなたに忠告する。豊かな者となるために、火で精錬された金をわたしから買い、あなたの裸の恥をあらわにしないために着る白い衣を買い、目が見えるようになるために目に塗る目薬を買いなさい。理解すべき重要点は、ラオディキアは非常に富んでいました。他の都市と同様、アスクレーピオス、薬の神を祀る礼拝所がありました。ラオディキアという都市は、アスクレーピオス神殿で知られていて、でも世界的に有名になったのは医学大で、その神殿の延長線上にありました。当時、目薬で世界的に有名で、医学大学で作られた薬を世界中に輸出していました。ご想像のとおり、彼らの富の大部分はそこから生まれました。またラオディキアは、当時の銀行の中心地でもありました。とても裕福でした。また、衣服・衣類でも知られています実は、彼らは有名だったのです。ある人が言った通り、世界のファッションの最先端でした。また、娯楽でも有名でした。コロッセオを建てました。しかしながら、ラオディキアは、政治的に非常に深刻な問題を抱えていました。軍事的弱点となるような都市を作ったからです。そのため、ラオディキアは妥協することになるのです。一致点を見いだしましょうと。攻撃されて破壊されないよう、敵に妥協してしまいます。そしてさらに悪いことに、ラオディキアは、水の供給に深刻な問題を抱えています。そのため、攻撃されやすい弱点もありました。そのため、ヒエラポリスの温泉から強大な約10キロの水道橋を建設し、水の確保に努めました。実際にネットで検索すれば見れますが、息を呑むような美しさです。ヒエラポリスのこれらの天然温泉は、「使徒の働き」で、使徒パウロは、ヒエラポリスについて言及しています。ラオディキアに近いです。それで彼らは、ヒエラポリスから天然温泉を引こうとしました。しかし問題は、ラオディキアに着く頃には、生ぬるくなっていました。さらに悪いことに、汚染していました。その結果、胃の調子が悪くなり、吐き気を催し、嘔吐しました。木曜日の夜、預言者エレミヤがモアブ（現代のヨルダン）に対する裁き、預言された裁きを宣告する箇所、このことについて少し話をしました。ワインの産地だからです。エレミアは、ワイン造りの話を持ち出し、それを説明するこ

とで、彼らに理解させようと思いました。

「モアブはぶどう酒の澱の上によどみ、桶から桶へ空けられたこともなく、その味はそのまま残り、香りも変わらなかった。」(エレミア 48:11)

空っぽになったことなどなかった。精錬されたことなどなかった。その比較や例えを彼らは理解したはずです。ここでラオディキアも、よく理解したはずです。「生ぬるい水。」はい、私たちはそのことをよく知っています。「汚染した水で体調を崩し、嘔吐する。」はい、私たちはそのことをよく知っています。目薬？ ええ、私たちは偶然にもそのことをよく知っています。それで世界的に有名です。主は、彼らの置かれている状況に直接語りかけられます。なぜか？ 悔い改めさせるためです。悔い改め。実際、この手紙に書かれているのは、「熱心になって悔い改めなさい」です。熱心に悔い改める。皆さん、私の話の向かう先は、もうお分かりでしょう。なので、一転して本題に入ります。これが、こんにちの教会の預言的描写です。これにはいくつか理由があって、おもに、政治的に生ぬるい妥協をし、物質的に世の富を信頼し、医学的な進歩に相對して、科学を信頼している。留意すべきは、これは7つの教会の最後の教会です。7というのは「完全数」です。そうして、教会携挙直前の、終わりの時の教会を示します。なぜなら「ヨハネの黙示録の4章1節」で、ヨハネは、ラッパの音で、「ここに上れ」と言われます。彼は引き上げられます。3章のラオディキアの教会宛の手紙後、この4章1節以降は全て、この先の未来です。結論は、悪魔が活発になっています。理由があってこの単語を使いました。間に立って両者を操作して弄ぶことに。特に医学的に。しかし、神は。しかし神は、悪魔が悪を謀らっても、良い事の計らいとなさいます。ご自分の目薬で、人々の目に油を注がれ、人々が見えるようになさいます。もう一度言いますが、私は神がこうされるのが大好きです。神は、悪魔が自分の手で遊ぶ事、言わば、許可を与える事で、悪魔が、ご自分の御手の中で踊る事を許されました。悪魔はどのように自分の手で遊ぶのでしょうか？ そう、敵は、いわゆる制御された反対者という方法でそれをしています。制御された反対者とは何か？ 意味深なのは分かっていますが、反対者をコントロールする事です。(笑) 反対者を互いにコントロールすることで。1917年、ロシアのボリシェヴィキ革命の立役者、ウラジーミル・レーニンの言葉です。

—引用—

「反対者をコントロールする一番の方法は、我々がリードすることだ。」

あ。。今なら分かります。何が起きているのか分かります。これは正に、預言的にこの終わりの日に敵がやっていることで、そうすると語られていました。敵は、敵対し合う二者を互いに作り出し、支配しています。これが、今日の残りの時間に説明したい事です。しかしそのため、先に進むので、ユーチューブとフェイスブックのライブ配信を終了します。まだの方は、ウェブサイトへ直接どうぞ。

—本編—

ここ数週間、いや、ここ3ヶ月くらいでしょうか、大きな盛り上がりを見せているのが、言い方はマズいでしょうが、専門家と呼ばれる人たちが、かつて自分たちが宣伝した「死の注射」の反対者に寝返りました。皆さん付いて来ていますか？ つまり、彼らがこう話す動画があります。「接種しなさい！！」そして早送りすると、「接種を止めなさい！！」お~ちょっと待って。私は大変混乱します。もしくは、ここ地元で言うところの複雑怪奇。ダジャレじゃないです。実は、ダジャレですけど。「複雑怪奇ですよ。」ちょっと待って。あなたは、この注射、毒を打つと言いつつ終わって、それが人々を殺しています。今人々を殺していて、あなたが言うのは、「それが人々を殺しているから止めなさい。」ふむ。。ふむ。。と言わせ

ますね。それで、ふむ。。と言わせるもので、御座へ行って、主を求めて下さい。私はこのところ、かなりの時間をかけて、このことについて主を求めています。このことから得られるのは、全て台本だという事です。人類史上最も分裂された問題での対立する 2 者を操作するものです。私たちが知っているこの人類歴史の最後の時に、世を惑わすため台本化されています。詰め込んで話しているのは分かっていますが、再度、イエスが仰る事を聞いてください。この滅び、惑わしから民を救うために、終わりの時にご介入しなければならない「マタイ 24 章」救世主ご自身の預言です。実際にここで皆さんにちょっと背景を説明します。弟子たちの次の質問に答えてのことだからです。

**「あなたが来られ、世が終わる時のしるしは、どのようなものですか。(二面の質問)」(マタイ 24:3)**  
イエスの答えは有名で、皆さんもよく知っているでしょう。イエスは仰います。

「戦争や戦争の噂、脅しを聞くことになり、あちこちで、異なる、多様な、様々な場所で、珍しい場所で、飢饉や地震が起こります。」イエスが仰る鍵は、「民族は民族に立ち上がり分裂し、国は国に立ち上がります。」

原語で「エスノス」、英語の「エスニック」の由来です。

お～それ以上は言わないでください。白人 対 黒人。そう、それらが、あ”～ これは、ちょっと陽気になる良い機会でしょう。よろしければ、お付き合いください。ご存知でしたか？ 主任牧師の私を始め、皆さんの牧師が人種差別主義者なのを。ええ。実は逆差別なんです。理由を知ってます？ 私はアラブ人です。レイトゥ牧師はサモア人。マック牧師はアフリカ系アメリカ人。白人の牧師はいません。誰にも言わないでね。言っておきます。—(笑)— あなたは差別主義者だ。お～実はそうではありません。私たちは皆、同じ人種です。人類です。ある人が言った通り、肌の色の問題ではなく、罪の問題。ええ、ここにサタンがいて、時間通りで、頼もしい限りです。黒人と白人を戦わせようとする。彼は人種と人種を戦わせようとする。民族集団と民族集団を戦わせようとする。国と国を戦わせようとする。因みに、あ”～ アメリカ 対 中国。 神は中国の人々を愛しておられますよ。ウクライナ 対 ロシア。神はロシアの人々を愛しておられます。ロシアに二度行ったことがあります。ロシアの人々が大好きです。サタンは私たちに彼らを憎ませます。私たちは彼らを憎んでいます。なぜなら私たちは彼らに敵対しているからです。イエスがこれらのことを仰い、そのリストに、こんなに分裂するのを含めておられます。あらゆる人があらゆる人に敵対する。強度と頻度が増し加わる出産前の産みの苦しみに例えておられます。ご自分の来臨を、産みの苦しみが伴う赤ちゃん誕生に例えておられます。24 章の先に進むと、イエスはこう仰います。

**「もしその日数が少なくされないなら、一人も救われないうでしょう。しかし、選ばれた者たち(患難時代のイスラエル)のために、その日数は少なくされます。」(マタイ 24:22)**

24 節と 25 節を入れたいと思います。

—マタイ 24:24—

**偽キリストたち、偽預言者たちが現れて、できれば選ばれた者たちをさえ惑わそうと、大きなしるしや不思議を行います。**

—マタイ 24:25—

いいですか。わたしはあなたがたに前もって話しました。

「ヨハネの福音書 14 章 29 節」、イエスが仰います。

—ヨハネ 14:29—

**今わたしは、それが起こる前にあなたがたに話しました。それが起こったとき、あなたがたが(わたしが**

あるを) **信じるためです。**

わたしは「わたしはある」だとあなたがたが信じるためです。何が起るか、それが起る前にあなたがたに話しました。それが起る時、それが起り始める時、正にわたしが言った通り、それが起るとあなたがたは信じるのです。言わば、リトマス試験です。わたしはあなたがたに、事前に話しました。お付き合いください。皆さんそうしてください。私に大変優しいですから。対立する両者は、互いに弄ばれていて、表裏一体です。問題の両者は、政治的、経済的、特に医療的なものであれ、同じ鳥が同じ方向に飛ぶ 2 枚の翼です。以前、こんなコメントをしました。これはもう一度言うのが適切だと思います。どうか、トランプ 対 バイデンではありません。彼らの演技後の舞台裏を見られるなら、オバマがいて、ブッシュがいて、クリントンがいて、トランプがいて、バイデンがいます。彼らは、シャンパンで乾杯しています。2021 年から、クリントン、ブッシュ、オバマ、このいわゆるワクチン接種に関する動画を見たことがありますか？ 頼みますよ。どうか甘く見て、信じて、騙されないでください。サタンの策略に、無知であってははいけません。(II コリント 2:11 参照)

表裏一体です。同じ鳥の両翼です。どうか、これは忠告です。私にとってもそうです。なぜなら皆さんの多くが知っているように、ついこの間まで、私は全く違う歌を歌っていたのですから。私は、自分が間違っていたと告白しました。私は騙されていました。でも今や、私の目は開かれました。主の目薬があるからです。クリスマスから新年の短期休暇中、眼科に行きました。というのも、視界がぼやけて、二重に見えるんです。それで眼科に行ったら判明しました乱視があるんです。ですから、今こうやって、二重でぼやけた感じになっています。皆さん素晴らしいですよ。でも、なので早くメガネを手に入れたいです。老眼鏡はありますが、拡大するだけで、焦点は合いません。例えとして、言いますが、あなたは、焦点がはっきり合うと、はっきり見えます。今、あなたの目は開かれ、見ることができます。見る目を持てます。私は今や、以前見えなかったことを見る目を持っています。すべてが曖昧で、その境界線がぼやけていました。今や非常にはっきり見えます。正に何が起っているか分かります。ですから、私たちは、どちらかを取ってしまい、あるいはもっと悪いことに 2 者間で揺れ動きます。終わりの時に問題になるのは唯一、「自分は神の側にいるのかどうか」です。まるで「ヨシュア記 5 章 13 節から 15 節」で、主の軍の将に、誰の味方かと問うようなものです。自分たちの側か、敵の側か。その記述を読みます。

**ーヨシュア 5:13ー**

**ヨシュアがエリコにいたとき、目を上げて見ると、一人の人が抜き身の剣を手に持って彼の前方に立っていた。...**

彼の反対側に。対抗する側に。(一人の人が抜き身の剣を手に持って)

...ヨシュアは彼のところへ歩み寄って言った。...

緩い言い方をします。「あなたはどちらの味方ですか？」

...「あなたは私たちの味方ですか、それとも敵ですか。」

答えは 14 節、

**ーヨシュア 5:14ー**

**彼は言った。(これ大好きです)**

「いや、...待って下さい。はいかいいえの質問じゃありません。多肢選択法ですよ。

彼は言った。「いや、...皆さん留意ください。大文字なのにお気づきでしょう。なぜか？ イエスです。

クリストファニーで知られる、ベツレヘム前のイエス・キリストの顕現です。これが分かるのは、そのこ

とに気づいたヨシュアがしようとしたことがあるからです。

ーヨシュア 5:14ー

彼は言った。「いや、わたしは主の軍の将として、今、来たのだ。」ヨシュアは顔を地に付けて伏し拝み、彼に言った。「わが主は、何をこのしもべに告げられるのですか。」

私が尋ねた質問は忘れてください。この時点で、取るに足らないことで、無関係で、重要ではありません。そうこれが御使いなら、聖書に何度も出てくるように、御使いは、拝まれることを受け入れません。これは主イエスご自身です。

ーヨシュア 5:15ー

主の軍の将はヨシュアに言った。「あなたの足の履き物を脱げ。あなたの立っている所は聖なる場所である。」そこで、ヨシュアはそのようにした。

お...願わくは、私たちも言われますように。「そこで、彼らはそのようにした。」と。聖なる場所で、私たちの顔を地につけて、主イエスを礼拝しますように。もう、互いに敵対する立場で弄ばれることが許されない時が来ました。時が迫っています。遊ぶのを止め、弄ばれるのを止め、ゲームから降りてください。皆さん、私は、「聖書預言・アップデート」前に、祈りに多くの時間を過ごしました。本当に主に尋ねました。私の願いと祈りは、今日の「聖書預言・アップデート」で解放される事です。なぜなら、それが真理のする事だからです。そう、自由を感じるとき、私は真理を聞いたと分かります。逆に、自分が縛られ、重くのしかかると、真理を聞いていないことが分かります。誰かが私に重荷を負わせ、私に責任を負わせるなら、それによって負荷がかかります。それは真理じゃありません。真理なら、自由があります。これが真理です。ゲームから離れなさい。ゲームをするのを止めてください。あなたが経験するだろう自由は...それを表現する言葉がありませんよ。あなたはゲームから外れます。もう、遊んでいる場合じゃないでしょう。あなたは踊っていません。「なぜあなたは、踊らないの？」あのラッパが鳴ろうとしているからです。遊ぶのを止めてください行ったり来たりしないでください。主の軍の将として、イエスご自身が、興味深いのは、あの7つの手紙全てが、同じ締めくり方です。「耳のある者は、御霊が諸教会に告げることを聞きなさい。」待って、耳のある者？ 私には2つありますよ。倍返しです。馬鹿げた描写でしょうけど皆さんポイントは分かりますね？ 私たちは、耳蓋付きで創造されていないことにお気づきでしょうか。ちょっとお時間差し上げますので考えてください。私には耳が2つあります。これは修辭的です。耳のある者は、そう、私たちは耳がありますが、聞いているということではありません。幼少の頃、母には、すごく苦勞をかけました。母に天国で会えます。お～待ちきれません。実は、携挙で母に会うのです。キリストにある死者が先によみがえるから。お～私は母に、母はよく訛りのある声でこう言いました。「ワヒードー～～～！！」母は、特定の高音で言いました。「子どもを持てば分かるわ！！」私はこうです。「はいはい。何でもいいよ。」で、自分の子どもを持って、「お～母さんの言う通りだった。」でも、母があるキーや高音で言うと、私は聞かなかった。私に聞こえたのは、「ワヒード～～～！！」だけ。その後、母が叫んでいるのは分かっていますよ。でも母が言っている事で聞こえるのは、「ワヒード～～～□○▲X」だけ。それだけです。皆さん、もっと良い例えがあるなら、是非取り入れますよ。でもそれがイエスの仰っている事です。「あなたがたには耳があります。でも御霊が教会に語る事を聞いているとは限りません。」これは、主の軍の将が、主の教会、主のしもべに語っておられることです。「あなたの汚れた世俗的な足の履き物を脱げ。ゲームから離れなさい。今、私たちの立っている所は聖なる場所である。」私たちが今立っている所は、私たちが知っている人類史の正に最後の時間、聖なる時間

です。生きてるとワクワクする時代です。私たちはその世代です。私たちは、パウロが、テサロニケの人々にこう語るような世代です。

**「生き残っている”私たち”が、彼らと一緒に雲に包まれて引き上げられ、空中で主と会うのです。」**

**(Iテサロニケ 4:17)**

あ～待ちきれません。遊んでいる暇はありません。遊び場ではなく、戦いの場だと言うのをご存知でしょう。ええ、私はさらに言わせてもらおうと、どういう戦場で戦うのか、注意ください。何の戦いに戦っているのですか？ あなたは、他の政党に敵対して戦っているのですか？ 自分がいる立場の反対側にいる人たちと戦っているのですか？ それは正しい戦いではありません。

イエスは、ゲツセマネの園で逮捕されたとき、こう仰いました。いや、逮捕された時ではありません。ごめんなさい。ピラトの前で裁判を受けている時です。イエスは、御国について質問されました。

「あなたは王であるなら、あなたの国はどこなのか？」

イエスは仰いました。

「わたしの国はこの世のものではありません。もしこの世のものであったら、わたしのしもべたちが、戦ったでしょう。」(ヨハネ 18:36 参照)

彼らは戦いません。今、教会の中で起こっているこの一連の動き。第二礼拝の「第二ペテロ」で恐らく触れますけど、なぜならペテロは、聖霊によって、自分エネルギーを捧げ書いているのは、彼の最後の言葉、言わば、遺言です。偽教師、偽の教え、そしてそれが教会にもたらす破壊、大混乱について警告しています。そしてそれが健在です。彼らは、人生のあらゆる場面で戦い、支配権を握ろうとする。

「七つの山の制覇」：教育、政府機関、金融、医療分野で。

お～あなたは、この地上での国のために戦おうとしているのですか？ それは、あなたがこの世とこの世のものに投資し、縛られているからでは？ お～あなたは、まだゲームをしているんですね。これを素直に言えます。主は私の心をご存知です。本当にあなたを気の毒に思います。それは本当に辛い生き方です。あなたがあの杯で味わうときに待ちうける自由を知りさえすれば、それは戦いじゃありません。それは、使徒パウロが言った通り信仰の良い戦いです。確かに私たちは戦いの中にいます。でも、勝ち負けじゃありません。イエスのために魂を勝ち取ることです。人々をイエスに、イエスを人々に、出来るだけ早く、今出来る間に導く事です。終わりの時、それが唯一の問題です。あのラッパが鳴れば、あなたがどんな政治的側にしようとして...OK。あ～主よ。。もう少しで言わずに、逃げてしまうところでした。さっと言います。私の心を聞いてください。私が何か言うと、いつも非難されます。トランプという名前を出すだけで。が～！！

「なぜバイデンの話をしらないの？ バイデンに投票したの？ バイデン派ですか？」

止めてください。止めてください。もしジョー・バイデンがまだ人間なら、私は疑いますが、本気でそう思っています。本当に。既にトランスヒューマンの人がたくさんいますからね。彼がまだ人間なら、贖われ救われる可能性があります。同様に、ドナルド・トランプもです。

「よくもまあ、そんなことを！？ 彼はクリスチャンですよ。」いいえ、違います。トランプは、クリスチャンじゃありません。あ～主よ、これでいいですか？

皆さん、「聖書預言・アップデート」の目的はご存知ですね。大声で叫び、喚き、皆さんに唾を飛ばすという手段。いえ、それは目的じゃありません。目的は、締めくくる方法で締めくくり、このように締めくくる事です。イエス・キリストの良い知らせで。イエス・キリストの福音、子どもにでも分かる「救いの

ABC」というシンプルな救いの説明で。なぜなら、それだけが問題だからです。それだけが問題だからです。

その日、偉大な終わりの日、あのラッパが鳴るとき、これしか重要ではありません。

イエス・キリストという人に、あなたが何をしたのか？（信じたかどうか）

あなたは救われるか、救われないかのどちらかです。

あなたは生まれ変わっているか、生まれ変わっていないかのどちらかです。

永遠を、天国で過ごすのか、地獄で過ごすかの、どちらかです。

ひ～～そうなんです。それが聖書の語る事です。では良い知らせとは何でしょうか。良い知らせとは、イエスが十字架にかかれ、葬られ、3日目によみがえられた事。そして、イエスはある日、まもなく、もうまもなく戻って来られる事。

「救いのABC」とは何でしょうか。主が深い特権を与えて下さるなら、あなたの信仰を分かち合うためのシンプルで子どもにでも分かる方法です。あなたが使えぬ雛形です。形式的にしないでください。すでに持っている装備しているツールです。

A：自分が神に背いた罪びとであることを、Admit/認める または、Acknowledge/認識する。

認めなければ、また認めるまでは、なぜ救世主に興味を持ちますか？

[ローマ人への手紙 3章 10節](#)に書かれています。

**「義人（正しい者）はいない。一人もいない。」**

あなたは良い人かもしれませんが、決して十分ではありません。ローマ人への手紙 3章 23節がその理由です。「すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができず、」私たちは的を外しています。アーチェリー用語です。それが罪の意味です。私たちは、神の完全な義の基準からの的外れなのです。

ローマ人への手紙 6章 23節、言わば、判決の段階に入ります。私たちは誰しも、死刑宣告されています。それが悪い知らせです。

**「罪の報酬は死です。」（ローマ 6:23a）**

でも良い知らせがあります。

**「しかし、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスによる永遠の命です。」（ローマ 6:23b）**

それが A で、次が B、大変中心です。

A：（罪びとだと）Admit/認める Acknowledge/認識する。の結果、生じます。

B：あなたの心で、イエス・キリストが主であると Believe/信じる。

信じるだけ。

[一ヨハネ 3：16](#)

**神は、実に、そのひとり子（イエス）をお与えになったほどに世を愛された。それは御子（イエス）を信じる者が、（イエスに信頼を置くものが）一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。**

[ローマ人への手紙 10章 9-10節](#)

**「あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせた」と信じるなら、あなたは救われるからです。」**

疑問符なしです。陪審員はいません。判決は出ています。あなたが信じるなら救われます。そして信じる事から生じるのは、表現です。

C：主の御名を Call/呼び求める、Confess/告白する。

再度、[ローマ人への手紙 10章 9-10節](#)

「あなたの口でイエスは主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」

その理由は、

「人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。」

最後に、ローマ人への手紙 10 章 13 節、私は、大好きです。ところで、今月で、私は 41 歳です。41 歳にしてはイケてるでしょ？ ー(笑)ー

41 年前の 1 月に救われました。私が話したい誕生日は、これだけです。ー(笑)ー

私が生まれ変わった時、主の御名を呼び求めた時です。決して振り返りませんでした。

『主の御名を呼び求める者はみな救われる。』（ローマ 10：13）

今日、あなたに切に願います。ゲームから離れてください。あなたが誰の側にいるか、ではありません。あなたが主の側にいるかどうかです。ゲームから出てください。弄ばれるのは止め、ゲームをするのは止めてください。私は、神の御言葉の権威に基づき約束します。あなたは自由になります。

「子（イエス）があなたがたを自由にするなら、あなたがたは本当に自由になるのです。」（ヨハネ 8：36）

では今日の「しかし、神は。」の証は、エイミー・フィンリー・リーヴスさんからです。

「J.D.牧師へ。コロナのロックダウンが始まって以来この 2 年間ずっと、あなたの話を聞いてきました。あなたの説教と「預言・アップデート」をどれほど楽しんできたかわかりません。しかしメッセージで一番好きなのは、「しかし、神は」の証です。この暗い時代に、いつも希望と励ましを与えてくれます。約 1 年半前、PBC：と診断されました。原発性胆汁性胆管炎です。（正しく発音していますように）胆管の破壊が進行する自己免疫疾患です。肝臓の生検と広範な血液検査試験後、消化器科の医師は、私がステージ 2 の肝不全であると判断し、実験的な薬を投与し、危険な数値を下げる事を期待しました。この病気は治療がなく、今後 5 年から 10 年の間に、肝臓移植が必要になる可能性が高いと説明されました。そして、私の免疫力低下を理由に、コロナワクチン接種を強く勧められました。また、ノースカロライナ州では、肝移植を受けるためにはワクチン接種が必要です。その年の初め、私は既にあなたに手紙を書き、宗教免除書類を貰っていました。ですから、いわゆるワクチン接種はあり得ないと丁寧に説明しました。コロナが始まった当初、神は私の心に第二テモテへの手紙 1 章 7 節を置かれました。それが私の祈りとなりました。

「神は私たちに、臆病の霊ではなく、力と愛と慎みの霊を与えてくださいました。」

幸い、私の主治医はクリスチャンで、それ以上、この問題を押し付けることはありませんでした。私は、自分が偉大なるアラバマ州の出身であることを告げ、移植が必要なら、喜んで引っ越しますが、神が私を癒してくださるから、その必要はないと医師に断言しました。この知らせを受けた後、家に帰り祈りました。私は神に、「しかし、神は」を分かち合えるようお願いしました。神が私を治して下さいなら、私は自分の話を共有し、神に全ての栄光を捧げますと。そして、この聖句に導いて下さいました。エレミヤ書 17 章 14 節です。

「私を癒やしてください、主よ。そうすれば、私は癒やされます。私をお救いください。そうすれば、私は救われます。あなたこそ、私の賛美だからです。」

それから 1 年間、この御言葉を何度も何度も復唱しました。それでは、私の「しかし、神は」です。

最近、アラバマ州バーミングハムに戻り、新しい胃腸科医に予約を入れました。(その医師の名前を発音できません) 診察に時間がかかりましたが、不安はありませんでした。私はこのことを完全に私の主、救い主に委ね、結果がどうであれ、主がご支配下さったのが分かってました。超音波検査と血液検査後、新しい担当医と面談しました。彼は、血液検査に目を通し、1項目以外の全数値が正常範囲で、その1項目も、20しか変わらないことを教えてくれました。また医師は、私が移植を必要とすることもないだろうとのことでした。私は医師に伝えました。

「神が私を治されました。神は偉大な医師で、私のすべての称賛に値する方です。」神に栄光を！アーメン、アーメン。ー拍手ー

追伸：この世の光になって下さり、ありがとうございます。あなたの素晴らしい各書の学びのお陰で、聖書が大好きになりました。イエスが来臨される前に、私の「死ぬまでにやる事リスト」の一つは、それはハワイに行って、私のお気に入りの牧師さんに会う事です。」ー拍手ー 来てください！！ 来れなくても、もう時間がないかもしれませんが、彼女はこう仰っています。

「ハワイじゃないなら、天国で。マラナタ。キリストにある姉妹、エイミー・フィンリー・リーヴスより。」ー拍手ー

ご起立ください。ここか、そちらか、空中でと言いますよね。私は後者を選びます。皆さんもですよね。主よ、早く来てください。天のお父様。ありがとうございます。お～主よ、主よ、ここからはあなたにお願いします。あなただけが御出来になる方法で、いつもご忠実であられる通りに。私は、あなたの真理の御言葉を正しく伝えるため最善を尽くしました。あなたの御言葉は真理だからです。そしてイエス様、あなたが真理です。ですから主よ。ここから先は、聖霊に引き継いでいただき、そして主よ、私たちの生活に適用させて下さいますように。私たちの心にそれを祝福ください。なぜなら、これは本当に深刻な問題で、こんにちこの世で私たちが生きている所だと思うからです。互いに敵対するよう弄ばれている最中です。お～主よ。私は、そこからの真の自由を祈ります。主よ、どうかお願いします。イエス様、私たちが解放してください。私たちが解放してください。主よ、ありがとうございます。イエス様、ありがとうございます。あなたを心から愛しています。イエスの御名によって。アーメン。

-----  
メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7